

令和5年度 九州教員研修支援ネットワーク第1回協議会次第

1 日時・会場

(1) 日時 令和5年12月1日(金) 13:30～16:00

(2) 会場 国立大学法人福岡教育大学(教員研修支援センターからZoomで配信)

2 内容 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励による研修推進体制の整備について

3 時程

時刻	内容
13:00	入室開始
13:30 (10分)	【開会行事】 挨拶 国立大学法人福岡教育大学 学長 飯田 慎司 日程説明 【議長選出】 要綱確認と議長選出
13:40 (40分)	【講演】 「教員研修履歴システム・研修プラットフォームを活用した新たな教師の学びの姿の実現」 講師：文部科学省 総合教育政策局 教育人材政策課 教員免許・研修企画室長 石川 仙太郎 様
14:20 (30分)	【実践報告】 「千葉県における研修履歴システムの活用-学び続ける教員の育成を目指して-」 講師：千葉県総合教育センター 研修企画部 情報活用支援班 研究指導主事 宮本 和宏 様
14:50 (5分)	休憩
14:55 (55分)	【ワークショップ】 ※テーマについて各グループでの意見交換と全体会を行います。 詳細は次ページのとおりです。
15:50 (10分)	【報告】 ○教員研修高度化推進支援事業の展開等について
16:00	【閉会行事】 挨拶 国立大学法人福岡教育大学 理事・副学長 木原 茂

※ワークショップについて

- 各グループで自由に意見交換をしていただくことで、参加者の皆様の交流を図り、メインテーマに関する理解や考えを深めたり、各機関における今後の方策や取組について考える契機としたりすることを目的としたワークショップです。Zoom のブレイクアウトルームを活用したグループトーク（意見交換）と、全体会を行います。
- 1グループ5～6名程度で編成しております（全部で5グループあります）。グループ分けは事務局にて行っておりますので、別紙の「ワークショップ参加者・グループ一覧」にてグループをご確認ください。また、限られた時間で、より円滑に意見交換を行っていただくために、グループトークの司会、全体会での発表等の役割を予め指定させていただいております（予定）。役割について、別紙の一覧にてご確認ください。ご協力の程よろしくお願いいたします。
（ワークショップ参加予定で、急遽欠席される場合には、事前に事務局までお知らせ下さい。）
- ワークショップの一層の充実が図れるよう、ご協力いただきましたアンケートの結果を事前にご一読いただけると幸いです。
- ワークショップのタイムテーブルは以下のとおりです。（当日の参加者数等により、変更が生じる可能性がございます。）

所要時間 (目安)	内容	備考
5分	ワークショップ概要説明	
35分	グループトーク ①自己紹介(所属と氏名) ②履歴の活用方法と対話・受講奨励の取組の状況 →教委やセンターからは、各県等の履歴活用の現状 国のシステム移行に向けての取組と課題、学校における対話と受講奨励に関する取組の状況 等 →大学からは、学部や教職大学院での主体的な学び・ふりかえり、大学教員の助言等の状況 等 ③国のシステム活用や対話・受講奨励の課題と方向性 →システムを活用した対話・受講奨励の在り方、校内研修・管理職研修の充実、新たな学びの環境整備 →研修情報の提供の在り方、対話・受講奨励に関する大学との連携支援 等 ▼時間に余裕がある場合 ④システム等や対話・受講奨励に関する期待や要望等 →文科省、教職員支援機構、他県等や大学への要望や質問 等	○各グループで司会を中心に意見交換をしてください。 ○①について一巡した後、②および③について意見交換をしてください。 ○時間に余裕があれば、④についても意見交換をしてください。
2分	移動（ブレイクアウトルームからの移動）	
13分	全体会・総括 ○グループトークの概要を全体で共有	○各グループの発表者からの発表。（目安として1グループ2分程度）